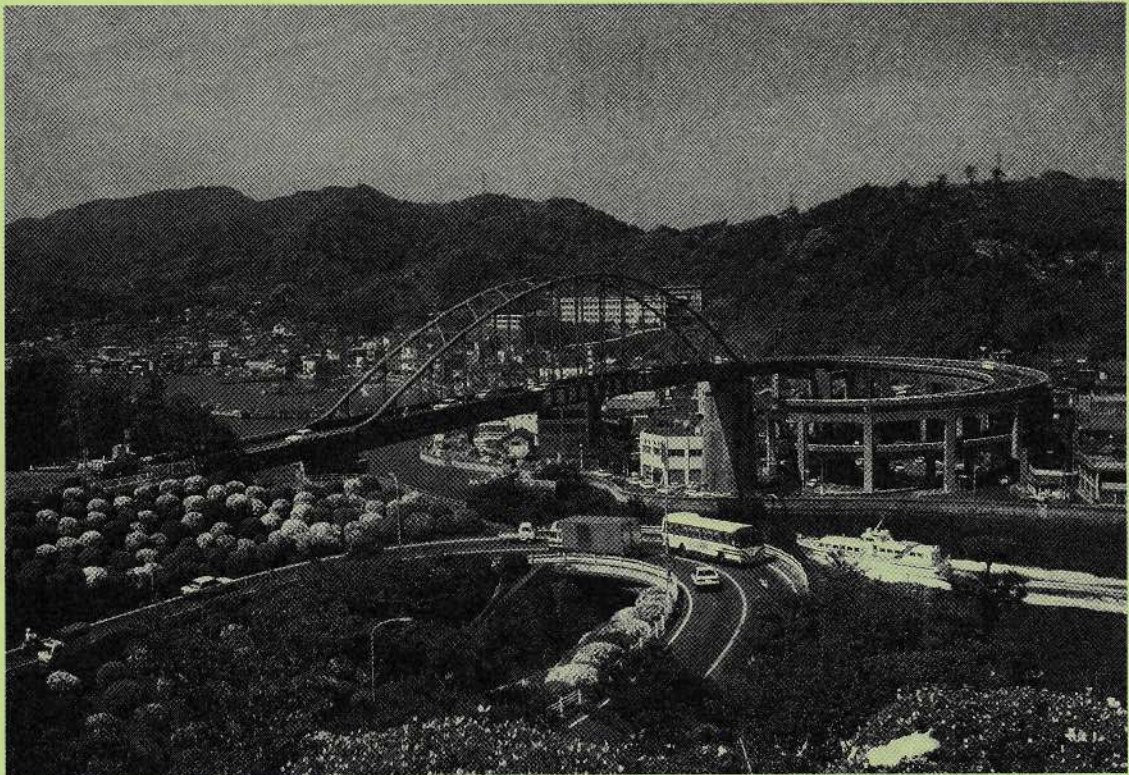


四十年の歩み

平成 19 年



社団法人 全日本断酒連盟

呉みどり断酒会



支えられて四十年

呉みどり断酒会会長 渡部 憲

私達、呉みどり断酒会は、昭和四十二年二月九日、広島断酒ふたば会故熊野理事長の御助言と、ほうゆう病院（旧長尾病院）理事長長尾邦雄先生、呉みどりヶ丘病院院長、長尾澄雄先生の必至な御努力、御支援により、院内断酒会として伝統の灯を灯して頂きました。その船出は、決して順風満帆なものではなかったと今も語り伝えられております。

断酒会の組織として定着するまでの、様々な試行錯誤の繰り返しの中で、その都度両長尾院長先生、病院職員の皆様、全国朋友断酒会の先輩に勇気と力を頂きながら、全国初のアルコール専門病院「呉みどりヶ丘病院」と、まさに車の両輪の如く歩ませて頂きました。酒を飲みたいという、ただそれだけの自分の欲望のままに、身を案じてくれる周囲の必死な助言にも耳を傾けずに、家庭も社会もかえりみず、かろうじて命は落とさなかったものの、気づいた時には、家庭でも社会でも完全に孤立しておりました。

九死に一生を得て、この断酒会に巡り会い、院長先生、多くの御先輩のお蔭で、一度は諦めてしまった自分の人生を取り戻すことができました。

生活環境も、年令も異なる私達が、迷惑を掛けた家族、社会に対して、少しでも償う方策があるとすれば、それは、酒を断ち続けるといふ共通の目標を持った私達が、仲間と共にひたすら「例会出席」を続けること以外にはないと思えます。

時代の流れにより、断酒会の形態も変化してまいりましたが、例会出席することにより、「初心」に帰ろうという鉄則はいつまでも変わることはないでしょう。

私達は、創立四十周年にあたり、地域の医療、行政、また全国朋友断酒会の皆様の一層の御指導を賜りながら、会員、家族一同、手を携えて、より活力のある、親しみのある断酒会を目指すと共に、今なお苦悩と地獄の中で這い上がれずに、もがき苦しんでいる仲間、家族の方と、喜びを分かち合いたいと念願しております。

どうか、私達の断酒活動に一層の御理解をお願いしますと共に、御指導、御鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。



祝 辞

呉市長 小村 和年

「呉みどり断酒会」結成四十周年、誠におめでとうございます。

貴会は、全日本断酒連盟の草創期より、四十年という永きにわたり、自らの意志によって酒を断ち、新しい人生を創造しようとする方とそのご家族の皆様とともに活動を進めてこられました。

長尾邦雄医療法人緑風会理事長、長尾政嗣ほうゆう病院長、長尾澄雄呉みどりヶ丘病院長をはじめとする、関係者の皆様のご努力に、衷心より敬意を表し、感謝申し上げます。

近年、社会情勢の変化による経済的不安、雇用への不安、また老後のこと、子育てのこと、子どもや高齢者への虐待事件など、私たちを取り巻く心配ごとの種は尽きません。

こうした混沌とした時代に、人々の心や体をむしばむ誘惑は、ますます増大し、現代人の多くが無意識のうちにその誘惑の虜となっておりま。

もちろん、飲酒そのものが悪いというわけではありませんので、なおさらその害を自覚し、自らの力で抑制していくことは、並大抵の努力ではないと想像します。

そのような中、共通の悩みを持った者同志の、情報交換、相談の場としての存在である貴会の果たされる役割は大きなものであり、会員の皆様との信頼関係は計り知れないものがあると思います。

この四十周年を機に、ますます活動を充実されますことをお祈り申し上げ、お祝いの言葉といたします。



祝 辞

広島県立総合精神保健福祉センター所長 横田 則 夫

呉みどり断酒会四十周年おめでとうございます。また、このように記念誌を発行され、会の活動を広く紹介されますとともに、会のなお一層の充実をはかられますことは、大変意義深いものと考えます。

呉みどり断酒会は、昭和四十二年二月発足以来、アルコール依存症者の回復に取り組み、多くの回復者の力となってこられたとともに、広く地域住民に対して酒害啓発活動を展開されてきました。会員の皆様、そして断酒会を支えてこられた関係機関の方々のご努力に、改めて敬意を表したいと思います。わが国では、健康日本21に大量飲酒者の減少が目標として掲げられていながら、逆に増加している状況であり、また未成年者や高齢者の飲酒問題も進行しており、アルコール問題は重要な健康課題であります。物質が豊かになると同時に、ストレスが増大している現代社会では、アルコールは手軽に手に入る娯楽、発散装置として利用されており、その危険性が充分に理解されてはいません。特に、アルコール依存症は、お酒がやめられない意志の弱い人の問題、アルコール依存症にまつわるトラブルは本人の性格の問題と、誤解されています。依存症は、大量飲酒を続けることによって誰でもかかりうるもの、また一度依存症になると酒を断つことがどんなに困難であるか、正に病気であることを、未だ知らない住民が多くを占めています。

依存症という病気にかかり、様々な困難に出会い、危機的狀態に陥り、そこでアルコールに対する自分の無力さを認め、断酒を決意し、失敗を重ねながらも断酒会に出席し、何とか回復を維持してこられたことを、会員の皆様の体験発表から伺うことができます。

できれば飲みたい、楽しく飲酒がしたいとの思いはそう簡単に消えることはないだろうと思います。そこで断酒を維持していく力は何なのでしょう。家族への感謝、愛でしょうか。仲間の支えでしょうか。二度と手放したくない、今の穏やかな生活でしょうか。きつと依存症に対峙することで、何か尊いものに気づいたり出会われたのだろうと思います。新たな会員の話は、自分を振り返る機会となつて、新たな人生を創造することにつながっているものと思います。いまや自助グループは、アルコール以外の薬物やギャンブルなどの依存症や摂食障害などをはじめとして、あらゆる精神障害者にとって大切な治療の場となっております。断酒会は、先頭に立って、断酒会で生まれた知恵を、他の病気の方のためにも活かしていただきたいと思います。

広島県立総合精神保健福祉センターでは、アルコールおよび薬物依存の相談事業、研修事業に継続して取り組んでおりますが、断酒会との協働、連携により、今後ともアルコール依存症対策を推し進めてまいり所存ですので、よろしくお願い申し上げます。

今、社会は急激な変化と先行き不透明感のため、心を病む方、一時の救いを求めて依存症になる方が増えてきています。これからも呉みどり断酒会が、それらの方々の健康回復に寄与していただけることを祈念しまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



祝 辞

呉市保健所所長 香川 治子

呉みどり断酒会創立四十周年記念大会の開催おめでとうございます。心からお慶び申し上げます。

呉みどり断酒会は、全日本断酒連盟結成三年後の昭和四十二年に当時の長尾病院内で誕生されています。また、昭和四十五年には、呉みどりヶ丘病院がアルコール依存症専門病院として百二十床で開設されており、呉市には全国に先がけて断酒のかがり火が点火されたことは、長尾邦雄、長尾澄雄両先生のお力添えの賜と敬意を表します。

全日本断酒連盟の機関紙「かがり火」にその理念として「断酒会は酒害体験を聴く、話すことで依存症を自覚し、断酒継続を可能にするグループである。」とあるように、呉みどり断酒会の皆様方も地域で断酒会の役割を果たしてこられました。

昨年広島市で開催されました全国大会において、会員や家族の体験発表を聴き感動し、この断酒会が、酒害からの回復を目指す人々の『自助組織』であることを改めて強く思いました。また、仲間の方々の熱い思いがよく伝わってきました。

酒害の一次予防は、生活習慣病における一次予防と同じく、アルコールとの上手なつきあい方、アルコールの害を広く啓発し、とりわけ子ども達若い世代に対して、酒害のみならず命の大切さを伝えることだと思えます。

二次予防は、早期に医療につなげることです。

三次予防は自助グループの活動だと思えます。

保健行政においては、とりわけ一次予防においての役割が大きなウエイトを占めていると考えられますが、一方、三次予防のグループ活動の支援もまたしっかりとやっていきたいと考えております。

社会の変化により、高齢者や女性の方々が増えてきているとのこと、呉みどり断酒会がそうした人々にとっても人間性の回復の場であるとともに、助けを求める全ての人の気持ちを感じるとる会でありますよう感じております。

四十周年という大きな節目の年を迎えられ、今後も呉みどり断酒会が地域社会の中ますますその活動の輪を広げられますよう祈念しまして、お祝いの言葉と致します。



呉みどり断酒会創立四十周年を祝して

医療法人緑風会 ほうゆう病院理事長 長尾 邦雄

呉みどり断酒会創立四十周年おめでとうございます。

呉みどり断酒会の四十年の歩みを顧みて誠に感慨一入のものがあります。呉みどり断酒会の誕生は昭和四十二年二月広島断酒ふたば会の先達の方々のご厚意と指導により、私どもの長尾病院の中に播かれた一粒の種により今日の姿がある事と考えます時、本当に勿体ないことと感謝に絶えない所です。

呉みどり断酒会は、長尾澄雄副院長がこの部門の中心として四十二年二月九日に長尾病院内に院内断酒会として結成し、更に四十二年八月には専門病棟としての酒害センターが整備され、このセンターは四十五年十月八日からは呉みどりヶ丘病院として新しい歩みを始める事となり、爾来専門病院としての呉みどりヶ丘病院と呉みどり断酒会は車の両輪として今日まで切磋琢磨し、この地域の酒害者救済の道が大きく前進したと考えます。

呉みどり断酒会は毎週の定例会、各節目の記念会、各断酒会との交流、更に四十四年八月に広島断酒ふたば会との合同の夏季断酒研修会が長尾病院の栃原グリーンロッジで発足し、それ以来この会も広島県連の大切な年間行事として今日まで充実、発展されている事も誠に有難い事と思います。

又、四十四年十一月に広島で開催された第十七回精神衛生全国大会の砌、名誉総裁の高松宮殿下が私どもの酒害センターに親しくご台臨下さり、呉みどり断酒会幹部等にも激励をいただいた事など本当に思い出と感激であつたと思います。

私達の郷里、広島は全国有数の酒所ではありますが、この広島の地の断酒会活動が本当に県連を中心として大きな力として日夜精進を重ねておられる事、本当に特筆すべき貴重なことだと喜んでおります。

これらの歴史の歩みを顧みながら呉みどり断酒会が四十年の節目を契機としてその原点に帰り、更に、大きな決意と情熱を持って皆様で心を一つに結合してより飛躍して下さいよう心より願っております。



四十周年を祝して

呉みどりヶ丘病院院長 長尾 澄雄

呉みどり断酒会四十周年おめでとうございます。

ここまでられました皆様方々のご苦労ご努力に対しまして、心より敬意を奉しあげます。さて昨今、青少年の非行、自殺をはじめ、うつ病を中心とした心の病の増加、そして究極的な自己破壊活動である自殺者の増大など、まさに世は混沌としております。かかる時にこそ、その中に生きる個々の人間の真価が問われなければなりません。人間いかに心穏やかに生きることができか、言いかえれば心の平穏を保つていくためにはどうあらねばならぬかということをおぼろげに学ぼうとする方法としていろいろな宗教とかが芽生え、そして不幸にしてその悩みの処理に失敗して心を病んでしまった人々を癒し、又それを予防する学問として精神医学が存在しています。この世で生きていく生き物、これは動物、植物の別なくその究極的な目的は生きることです。

このことは人間とても例外ではありません。ただ人間以外の動物の場合環境が自らの生存に適していない場合は生きることが自体が不可能であります。これが本意でないことは当然であります。但し、人間は、心、ものを考える力をもっているが故に、いかに過酷な環境であってもそれを克服するべきを知っておりますが、反面、心がある故に同じく知恵を持っている人間と共に生きていかねばならない、いわゆる社会人と生きていくことが必要で、この点他の動物とくらべて悩みがいつそうかかってくるのは、いかに悩むか、これは自らの願いが適わぬところに生じてくるわけで、その元となるものは自己中心的な姿勢であるといえます。いわゆる我執、これは欧米ではエロスと呼んでいるようにあります。われわれ人間は悩みから完全に逃れることは不可能であります。いろいろな方法でこの悩みから逃れようと努めるのが常であります。しかし、その処理に失敗して先ほど述べましたように、いろいろな状況が引き起こされてきます。このように悩みの元は、自利を追求するところにあるわけで、社会人である我々に、例外なく要求されていることは、社会を構成する一員として自らの責任を遂行することです。社会人としての責任を果たしていないというものは、自分以外の他の社会を構成している人に迷惑をかける苦痛をかけることであり、そういう他の人の苦痛を救って差し上げる、すなわち利他の姿勢こそがすべての人間に求められている正しい生き方であるといえます。断酒会である皆さんは、過去、酒を断たねば社会人としての責任を果たすことができなかった存在であったわけで、これを抑え、断酒会を実行することによって始めて社会人としての責任が遂行できるわけであり、これを忘れずに実行さえすればその後起こってくるいろいろな欲求不満に打ち勝つことは、いかに簡単であるといえます。酒を断つことによって得られたこのような良心の呵責に責められない姿、すなわち生きることの喜びを他の同僚の仲間に分かち与えようというのが断酒会の綱領であります。このような利他の心はひとり、断酒会にのみ求められるものではなく、すべての人間に要求されるものであります。これをすなわちアガペーの神の愛と欧米では呼んでおり、東洋では慈悲とよんでいるものではないでしょうか。このように断酒人はすべての人間の先達として、正しい生き様を示している存在であると考えても差し支えないと思われま



「四十年の歩み」に寄せて

NPO法人 広島断酒ふたば会会長 中田 克宣

呉みどり断酒会が、このたび創立四十周年を迎えられ、併せて「四十年の歩み」を発刊されますこと、心からお祝い申し上げます。昭和四十二年二月九日、長尾病院内において、長尾病院院長 長尾邦雄先生、呉みどりヶ丘病院院長 長尾澄雄先生の深いご理解とご支援、ご指導によって「断酒のかがり火」をともされ、以来四十年間、幾多の困難な道のりを、歴代の会長さんを中心として、会員、家族の皆様が、着実に一步一步手を携えて、乗り越えられた喜びは、ひとしおのものであると思います。私も志を同じくする者の一人として、胸が熱くなる思いです。誠におめでとうございます。

私事になりますが、昭和五十四年の第九回山陰断酒学校へ入校した私は、いらいらが最高潮でした。夜のみどり会のミーティングに参加させていただき、みどり会の先輩から「このまま帰したら飲むで」の一言を掛けていただきました。この一言が心に響き、今まで得たことのない温もりを感じた私は、それから日を空けず、長尾澄雄先生に診察をしていただき、その中で思いやりのある、情のこもった言葉を頂きました。その間の十日間があったればこそ、今、現在の私があると思っています。人との出会い、言葉との出合いが、人生を変えてもらえたと感謝しております。

みどり会の皆さんが、毎回、長尾澄雄先生のご臨席の下、みどりヶ丘病院の院内で開催される土曜例会は、先生から適切な助言を授かり、この上ない環境の中で、常に「原点」を見つめられる例会であり、日本でも有数の例会ではと、うらやましくも思います。われわれ、ふたば会の会員も出席させていただき、一週間の確認をとり、一回の例会の重みを感じさせてもらっております。今後も出席させていただき、断酒の糧とさせていただきたく思います。よろしくお願いいたします。

これからも渡部会長を先頭に、会員、家族が丸となって、地域断酒会の「利」を活かし、県断連の中核として積極的に活動を展開され、新しい方に手を差し伸べ、共に歩み、互いに断酒幸福の日々を送られますよう、心から念じております。

四十周年を契機に、名実共に県内のリーダー的断酒会として、渡部会長を中心に「原点」に立ち返り、「情・温もり」のある断酒会として、ますます発展を遂げられる事を祈念するとともに、今後とも「兄弟断酒会」として、私たちふたば会の良きパートナーとなつてくださいますよう、お願い申し上げます。

会員、家族の皆様断酒幸福を心からお祈り申し上げます。

四十年のあゆみ

年月日	事項	年月日	事項
42・2・9	昭和四十二年一月、児玉正孝（故人）和歌山断酒道場長、高橋和義氏（故人）、熊野久夫（故人）前広島断酒ふたば会会長が長尾病院を初訪問、断酒会結成の準備がはじまる。 長尾病院長長尾邦雄先生、副院長長尾澄雄先生（現呉みどりヶ丘病院院長）、長尾病院名誉総婦長寺岡光子様等をはじめ全院挙げての御指導と御援助のもとに、入院中の酒害者二十九名で結成初例会を院内で開催。 箕中郁雄氏が初代会長に就任。	43・4・28	大阪市で開催された全断連代表者会議に初めて代表を送る。 高松市で開催された第三回近県断酒交歓会（中四国ブロック大会の前身）に初参加。 第五回全国大会（静岡市）参加。 長尾病院第一センターで第二回酒なし忘年会を開催しNHKテレビで初放映される。 結成二周年記念大会を第一センターで開催。 和歌山断酒道場開所式に代表者参加。
8・2・22	長尾病院にアルコール中毒症患者の為の専門病棟「酒害センター」（二十七床）開設される。	44・2・9	長尾病院栃原グリーンロッジに於て広島ふたば、呉みどり共催による第一回合同夏期断酒研修会を行う。
10・8	広島断酒ふたば会一周年記念大会が東雲会館で開催され参加、全日本断酒連盟傘下各地断酒会との交流がはじまる。	45・2・11	日本精神衛生連盟名誉総裁高松宮殿下が長尾病院酒害センターを御視察になり、代表者が断酒会の現況を御奏上親しくお言葉を賜わる。
11・2	全断連第四回全国大会が岡山市山陽新聞社大講堂で開催され初参加。	11・26	第六回全国大会（高知市）参加。
12・16	長尾病院第一生活療法センターで第一回酒なし忘年感謝会を催す。	12・21	第三回酒なし忘年会を第一センターで開催す。
43・1・27	大韓民国断酒同盟崔榮煥会長を迎え特別例会開催。	12・26	結成三周年記念大会を第一センターで開催し、全断連前大野理事長を初めて呉市に迎える。
4・2・11	長尾病院第一センターで結成一周年記念大会を開催。	1・25	栃原グリーンロッジに於て第二回広島県夏期断酒研修会を開催
4・7	市内大空山公園で酒なし花見会を催す。	1・26	

年月日	事項	年月日	事項
45・8・16	呉市西保健所に於て酒害相談所を開設（毎月第三日曜日）	48・8・5	市内小仁方海岸にて海水浴交歓会を催す。
10・9・8 15	第七回全国大会（北九州小倉区）参加。	11・11・25	第十回全国大会（大阪市）参加。
12・9・13	長尾病院酒害センターを発展的に解消し、アルコール中毒専門の呉みどりヶ丘病院（院長長尾澄雄先生、百二十床）が開院される。	12・12・9	第七回酒なし忘年会を第一センターで催す。
4・12・18 11	第四回酒なし忘年会を第一センターで催す。	49・4・7 2・3	呉市総合福祉会館ホールで七周年記念大会を開催。
6・4・27	結成四周年記念大会を第一センターで催す。	7・7・27	栃原グリーンランドで院内会員とのソフトボール交歓会を催す。
7・7・24	呉信用金庫本店ホールで第六回中四国ブロック大会を開催する。	8・8・10 8・8・13	栃原グリーンロッジに於て第四回広島県夏期断酒研修会を担当開催。
11・11・25	広島県断酒会連合会が発会され広島市社会福祉センターホールの発会式に参加。	9・9・16	第十一回全国大会（横浜市）参加。
11・11・22	栃原グリーンロッジに於て第一回県連主催による広島県夏期断酒研修会を担当開催。	12・12・11	第八回酒なし忘年会を呉市総合福祉会館で催す。
47・7・20 2・18	第八回全国大会（東京都）参加。	50・5・9 2・9	広教育センターで八周年記念特別例会を開催。
12・12・18	第五回酒なし忘年会を第一センターで催す。	10・10・5 8・8・25	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。
11・11・4	呉市西保健所講堂で結成五周年記念大会を開催。	11・11・9	市内小仁方海岸で海水浴交歓会を行う。
11・11・23	栃原グリーンロッジに於て第二回広島県夏期断酒研修会を担当開催。	12・12・10	第十二回全国大会（札幌市）参加。
48・4・8 2・11 12・16	第九回全国大会（広島市）参加。	9・9・26	呉みどりヶ丘病院開設五周年記念会が第一センターで催され参加。
11・11・4	第六回酒なし忘年会を第一センターで催す。	51・5・8 2・8	第四回広島県断酒大会、第五回県連記念大会を市内原小学校講堂で開催。
11・11・4	呉市総合福祉会館ホールで六周年記念大会を開催。	12・12・10	清水信喜氏が会長を勇退。第三代会長に寛中郁雄氏が就任。
11・11・4	栃原グリーンランドで院内会員とのソフトボール交歓会を催す。	9・9・11	第九回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
		8・8・29	九周年記念例会を第一センターで開催。
		4・4・11	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を催す。
		8・8・29	呉みどりヶ丘病院リハビリセンター増築落成記念特別例会に参加、以後当センターで土曜例会を行う。
			第十三回全国大会（高松市）参加。

年月日	事項	年月日	事項
51・12・15	第十回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	55・9・13	土師ダム勤労者保養センターに於て第十回広島県断連夏季研修会を担当開催。
52・2・13	呉市民会館で創立十周年記念大会を開催。	55・9・15	呉みどりヶ丘病院創立十周年記念大会が催され参加。
5・5・8	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。	10・10・19	第十七回全国大会（松江市）参加。
7・7・31	長浜海水浴場で海水浴を行う。	11・11・2	第九回広島県精神衛生大会で呉みどり断酒会が会長表彰を受賞する。
9・9・11	呉市民会館で第七回広島県断酒大会を主催。	11・11・20	第十四回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
11・11・20	第十四回全国大会（福岡市）参加。	12・12・17	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十四周年記念会を開催。
12・12・14	第十一回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	56・2・15	栃原グリーンランドに於てソフトボール交歓会を行う。
53・2・5	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターで創立十一周年記念会を開催。	56・2・17	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。
4・4・9	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。	4・4・26	第十八回全国大会（名古屋）参加。
7・7・30	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。	7・7・26	第十五回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
8・8・23	栃原グリーンロッジで林間バーベキュー例会を行う。	8・8・29	呉市民会館に於て創立十五周年を記念して第十七回中国・四国断酒ブロック大会を開催。
11・11・11	第十五回全国大会（高知市）参加。	12・12・16	栃原グリーンランドに於てソフトボール交歓会を行う。
12・12・13	第十二回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	57・4・11	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。
54・2・4	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターで創立十二周年記念会を開催。	5・5・9	栃原グリーンランドに於て海水浴を行う。
4・4・22	狩留賀海水浴場に於て海水浴を行う。	7・7・25	土師ダム勤労者保養センターに於て第十二回広島県断連夏季研修会を担当開催。
7・7・22	呉市民会館で第九回広島県断酒大会を開催。	8・8・22	第十九回全国大会（和歌山）参加。
9・9・9	第十六回全国大会（静岡市）参加。	9・9・10	第十一回広島県精神衛生大会で高路テル子氏が会長表彰を受賞する。
11・11・11	第十三回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。	10・10・24	第十六回酒なし忘年会を総合福祉会館で催す。
12・12・12	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターで創立十三周年記念会を開催。	11・11・12	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十六周年記念会を開催。
55・2・10	栃原グリーンランドでソフトボール交歓会を行う。	58・2・6	
4・4・13	恋ヶ浜海水浴場に於て海水浴を行う。	12・12・15	
7・7・27		18・18・6	

年月日	事項	年月日	事項
58・5・8	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	61・2・9	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十九周年記念会を開催。
7・24	恋ヶ浜海水浴場にて海水浴を行う。	5・11	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
10・23	第二十回全国大会（福島市）参加。	6・29	呉みどり断酒会より芸南断酒会が分岐、発会する。
11・	第十二回広島県精神衛生大会で箕中郁雄氏が会長表彰を受賞する。	7・27	栃原グリーンロッジにて夏季レクリエーションを行う。
12・14	第十七回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	9・13	湯来町「広島YMCAみのち学荘」に於て第十六回広島県断連夏季研修会を担当開催。
12・12	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十七周年記念会を開催。	10・5	第二十三回全国大会（札幌市）参加。
4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	11・	第十五回広島県精神衛生大会で入澤卓氏が会長表彰を受賞する。
7・22	恋ヶ浜海水浴場にて海水浴を行う。	12・17	第二十回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
9・14	土師ダム勤労者保養センターに於て第十四回広島県断連夏季研修会を担当開催。	62・2・8	呉市民会館で創立二十周年記念大会を催す。
10・21	第二十一回全国大会（岡山市）参加。	5・5	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
12・19	第十八回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	7・26	狩留賀海水浴場にて海水浴を行う。
60・2・10	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立十八周年記念会を開催。	10・18	呉みどりヶ丘病院創立十七周年記念会に参加。
3・	箕中郁雄氏が会長を勇退。	10・25	第二十四回全国大会（伊勢市）参加。
4・	第四代会長に入澤卓氏が就任。	12・16	第二十一回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
5・12	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	63・2・14	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十一年記念会を開催。
7・28	狩留賀海水浴場にて海水浴を行う。	5・3	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
10・7	今月より「新会員の集い」を行う。	7・9	三瓶保養センター（山陰）に一泊旅行を行う。
10・13	第二十二回全国大会（長崎市）参加。	9・23	湯来町「広島YMCAみのち学荘」に於て第十八回広島県断連夏季研修会を担当開催。
10・20	呉みどりヶ丘病院創立十五周年（新病棟落成）記念大会が催され参加。	10・25	第二十五回全国大会関連行事「交歓会」を担当開催。
12・11	第十九回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	10・15	第二十五回全国大会（広島市）参加。
12・11		16	

年月日	事項	年月日	事項
63・12・14 平成元年	第二十二回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。 呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 二周年記念会を開催。 栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。 今年より五ブロックに分けブロック例会を行う。 栃原グリーンロッジにて夏季レクリエーションを行う。 第十八回広島県精神衛生大会で須田一郎氏が会長表彰 を受賞する。	4・4・12	呉市文化ホールに於て創立二十五周年を記念して第二 十七回中国断酒ブロック大会を開催。 (関連行事アメリシストの集い) 4・11 栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。 広島断酒大会(庄原市)参加。 広島断酒連研修会(千代田町)参加。
2・2・12	第二十六回全国大会(大阪市)参加。	5・2・14	第二十九回全国大会(奈良市)参加。
10・10・22	第二十三回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	12・12・13	第二十六回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
2・2・11	呉市広民会館に於て創立二十三周年記念会を開催。	11・11・15	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 六周年記念会を開催。
4・4・30	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	4・4・11	第二十八回中国断酒ブロック大会(松江市)参加。
7・7・22	栃原グリーンロッジにて夏季レクリエーションを行う。	4・4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
9・9・22	千代田パークホテルに於て第二十回広島断酒連夏季研 修会を担当開催。	5・5・30	竹原市民会館に於て第二十三回広島断酒大会に参加。
3・2・10	第二十七回全国大会(京都市)参加。	7・7・25	栃原グリーンランドにて夏季レクリエーションを行う。
10・10・21	第二十四回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	9・9・17	江田島青年の家に於て第二十三回広島断酒研修会を 開催担当。
12・12・12	呉市広公民館に於て創立二十四周年を記念して第二十 一回広島断酒大会を開催。	12・12・5	第三十回全国大会(大分市)参加。
4・4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。	12・12・15	第二十七回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
8・8・11	大奈佐美島にて海水浴を行う。	6・2・13	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 七周年記念会を開催。
10・10・6	第二十八回全国大会(新潟市)参加。	3・3・20	津山総合体育館に於て中国断酒ブロック大会に参加。
12・12・18	第二十五回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	4・4・29	栃原グリーンランドにてソフトボール交歓会を行う。
2・2・9	今年よりブロックを七つに分け例会を行う。 呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十 五周年記念会を開催。	5・5・29	東広島市中央公民館に於て第二十四回広島断酒大会 に参加。 グリーンピア安浦にて夏季レクリエーションを行う。

年月日	事項	年月日	事項
6・9・23	江田島青年の家に於て第二十四回広島県断酒研修会に参加。	8・5・26	福山市県民文化センターに於て広島県断酒大会参加。
{ 25	第三十一回全国大会(米子市)参加。	9・21	江田島青年の家に於て第二十六回広島県断酒研修会に参加。
10・10	第二十三回広島県精神衛生大会で高路忠文氏が会長表彰を受賞する。	{ 23	第三十三回全国大会(徳島市)参加。
10・	第二十八回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	10・13	広島断酒ふたば会創立三十周年記念大会参加。
12・14	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十八周年記念会を開催。	10・27	第三十回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。
7・2・12	入澤卓氏が会長を勇退。	9・3・16	呉市文化ホールに於て呉みどり断酒会創立三十周年記念大会を開催。
3・	第五代会長に須田一郎氏が就任。	4・29	広島村グラウンドにてソフトボール交歓会を行う。
4・	広島村グラウンドにてソフトボール交歓会を行う。	6・29	尾道市公会堂に於て第二十七回広島県断酒大会に参加。
4・29	安佐南区民文化センターに於て第二十五回広島県断酒大会に参加。	9・13	江田島青年の家に於て第二十七回広島県断酒会連合会研修会に参加。
5・28	第三十回中国断酒ブロック大会(米子市)参加。	{ 15	第四十五回精神保健福祉大会に於て須田一郎氏が連盟会長表彰を受賞する。
7・2	江田島青年の家に於て第二十五回広島県断酒研修会を開催担当。	10・31	第三十四回全国(熊本)大会に参加。
9・22	呉みどりヶ丘病院創立二十五周年記念会参加。	11・9	第三十一回酒なし忘年感謝会を音戸ロッジで開催。
{ 24	第二十四回広島県精神衛生大会で田中正直氏が会長表彰を受賞する。	12・11	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て呉みどり断酒会創立三十一周年記念大会を開催。
10・15	アクア向原にて秋季レクリエーションを行う。	10・2・8	第三十二回中国断酒ブロック(山口)大会に参加。
11・12	第二十九回酒なし忘年感謝会を総合福祉会館で催す。	2・22	広島村グラウンドにてソフトボール交歓会を行う。
12・13	第三十二回全国大会(神戸市)参加。	5・5	竹原市民会館に於て第二十八回広島県断酒大会に参加。
8・1・21	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て創立二十九周年記念会を開催。	6・14	江田島青年の家に於て第二十八回広島県断酒会連合会研修会に参加。
2・4	第三十一回中国断酒ブロック大会(岡山市)参加。	9・13	第三十五回全国(旭川)大会に参加。
4・7	広島村グラウンドにてソフトボール交歓会を行う。	10・4	第二十七回広島県精神衛生大会で呉みどり断酒会家族会が会長表彰を受賞。
4・29		10・23	

年月日	事項	年月日	事項
10・12・6	第三十三回中国断酒ブロック（松江）大会に参加。	12・10・22	第三十七回全国（福岡）大会に参加。
11・2・14	第三十二回酒なし忘年感謝会を音戸ロッジで開催。	13・2・11	第三十四回酒なし忘年感謝会を音戸ロッジで開催。
10・12・9	広公民館に於て呉みどり断酒会創立三十二年記念例会を開催。	12・12・13	広公民館に於て呉みどり断酒会創立三十四周年記念例会を開催。
4・4・4	第三十四回中国断酒ブロック（広島）大会に参加。	3・3・11	尾道断酒うず潮会創立三十周年記念大会に参加。
4・29・4	広虹村グラウンドにてソフトボール交歓会を行う。	4・4・8	第三十六回中国断酒ブロック（岡山）大会に参加。
5・30・30	府中市社会福祉会館に於て第二十九回広島断酒大会に参加。	6・3・3	庄原市民会館に於て第三十一回広島断酒大会併せ庄原断酒会創立二十周年記念大会に参加。
9・10・10	江田島青年の家に於て第二十九回広島断酒会連合会研修会に参加。	7・7・15	徳島断酒会創立三十周年記念大会に参加。
9・23・12	大豊農園に於て秋季レクリエーションを行う。	9・9・14	江田島青年の家に於て第三十一回広島断酒会連合会研修会に参加。
10・10・17	第三十六回全国（神奈川）大会に参加。	10・10・23	平田観光農園に於て秋季レクリエーションを行う。
10・10・17	第二十八回広島県精神衛生大会で、宮野積氏が会長表彰を受賞する。	12・10・14	第三十八回全国（大阪）大会に参加。
12・12・8	第三十三回酒なし忘年感謝会を音戸ロッジで開催。	12・12・12	第三十五回酒なし忘年感謝会をシテイプラザカンコで開催。
12・2・13	広公民館に於て呉みどり断酒会創立三十三周年記念例会を開催。	14・2・10	広公民館に於て呉みどり断酒会創立三十五周年記念大会を開催。
4・4・16	第三十五回中国断酒ブロック（鳥取）大会に参加。	3・3・3	須田一郎氏が会長を勇退。
7・2・2	県民文化センターふくやまに於て第三十回広島断酒大会に参加。	4・4・21	第六代会長に渡部憲氏が就任。
9・9・15	江田島青年の家に於て第三十回広島断酒会連合会研修会に参加。	5・5・26	第三十七回中国断酒ブロック（山口）大会に参加。
9・17・17	平田観光農園に於て秋季レクリエーションを行う。	4・4・21	黒瀬町文化センターに於て第三十二回広島断酒大会に参加。
10・15・15	呉みどりヶ丘病院創立三十周年記念特別院内断酒例会に参加。	9・9・14	江田島青年の家に於て第三十二回広島断酒会連合会研修会に参加。
		10・10・27	第三十九回全国（さいたま）大会に参加。

年月日	事項	年月日	事項
14・12・11	第三十六回酒なし忘年感謝会をシティプラザカンコーで開催。	17・4・10	第四十回中国断酒ブロック(倉吉)大会に参加。
15・2・8	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て呉みどり断酒会創立三十六周年記念例会を開催。	6・5・5	(N)鳥取県断酒会創立四十周年記念大会に参加。
6・4・13	第三十八回中国断酒ブロック(島根)大会に参加。	7・10・10	庄原市民会館に於て第三十五回広島県断酒大会に参加。
6・8・8	福山市北部市民センターに於て第三十三回広島県断酒大会に参加。	9・25・10	第四十二回全国(札幌)大会に参加。
9・13・13	江田島青年の家に於て第三十三回広島県断酒会連合会研修会に参加。	10・8・8	江田島青年の家に於て第三十五回広島県断酒会連合会研修会に参加。
10・10・19	第四十回全国(愛知)大会に参加。	10・16・10	呉みどりヶ丘病院創立三十五周年記念特別院内断酒例
10・31・31	第五十一回精神保健福祉大会に於て田中正直氏が連盟会長表彰を受賞する。	12・14・12	第三十九回酒なし忘年感謝会をシリウスシティカンコーで開催。
12・10・10	第三十七回酒なし忘年感謝会をシティプラザカンコーで開催。	18・2・4	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て呉みどり断酒会創立三十九周年記念例会を開催。
16・2・7	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て呉みどり断酒会創立三十七周年記念例会を開催。	3・5・5	(N)広島断酒ふたば会創立四十周年記念大会に参加。
4・4・4	第三十九回中国断酒ブロック(呉)大会を主管開催。	4・2・2	第四十一回中国断酒ブロック(岡山)大会併せ(N)岡山
6・13・13	広島市佐伯区民文化センターに於て第三十四回広島県断酒大会に参加。	9・17・9	県断酒新生会創立四十周年記念大会に参加。
9・18・18	江田島青年の家に於て第三十四回広島県断酒会連合会研修会に参加。	10・8・10	みろくの里に於て第三十六回広島県断酒会連合会研修
10・24・20	第四十一回全国(京都)大会に参加。	12・13・12	第四十三回全国(広島)大会を広島県断酒会連合会が
12・8・8	第三十八回酒なし忘年感謝会をシティプラザカンコーで開催。	19・2・4	第四十回酒なし忘年感謝会をシティカンコーズギヤで
17・2・5	呉みどりヶ丘病院リハビリセンターに於て呉みどり断酒会創立三十八周年記念例会を開催。		呉市民会館に於て呉みどり断酒会創立四十周年記念大会を開催。

思い出のアルバム



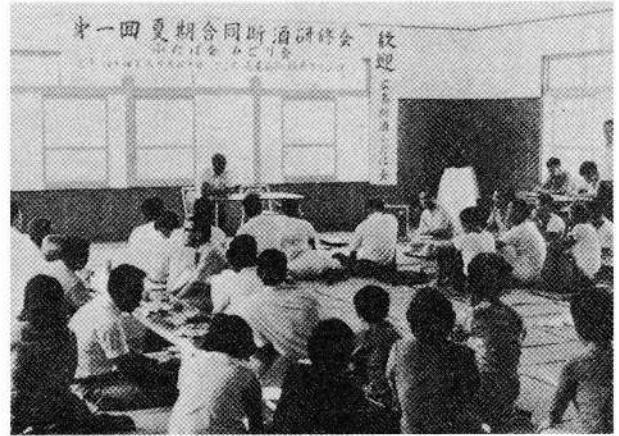
創立1周年記念大会



高松宮殿下酒害センター御視察



ソフトボール交歓会



第一回夏期合同断酒研修会
(現在の広島県断連夏季研修会)



第6回酒なし忘年会



創立6周年記念大会

思い出のアルバム



創立9周年記念例会



創立7周年記念大会



創立7周年記念大会



創立10周年記念大会



創立10周年記念大会

思い出のアルバム



第12回酒なし忘年会



創立12周年記念会



バーベキュー例会



創立14周年記念会



海水浴

思い出のアルバム



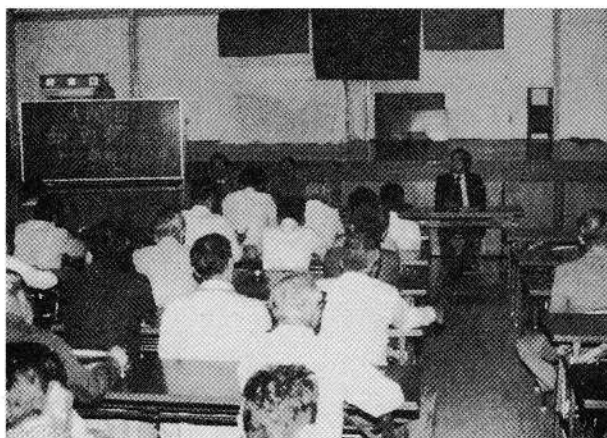
第17回中国・四国断酒ブロック大会
(創立15周年)



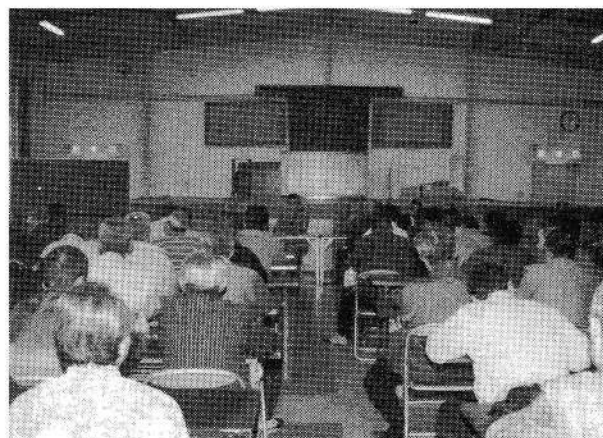
創立15周年記念会



中国新聞 (呉版)



土曜例会1000回記念



例会

思い出のアルバム



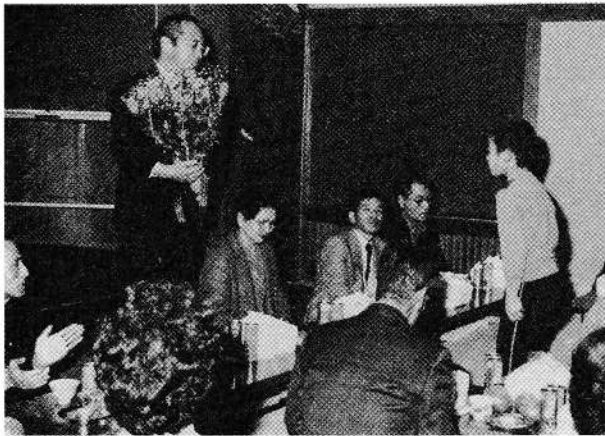
記念講演 長尾先生



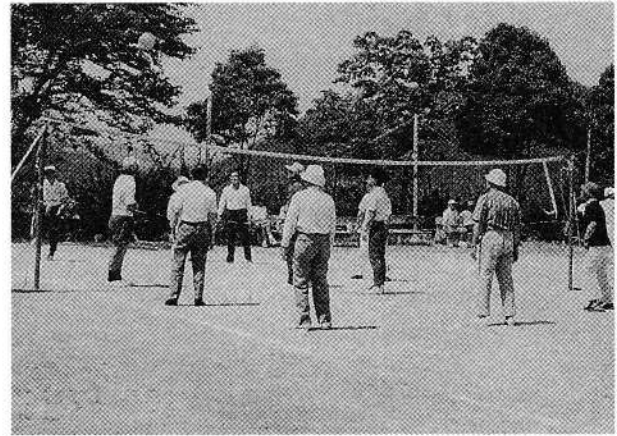
特別講演 大原先生



呉市・市民会館



酒なし忘年感謝会

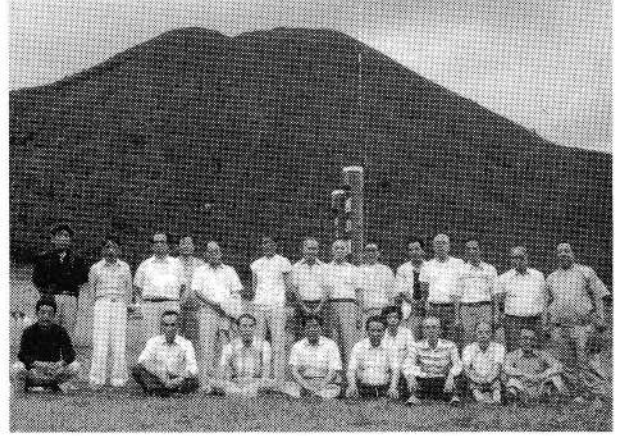


ビーチバレー大会

思い出のアルバム



三瓶・保養センター



三瓶高原

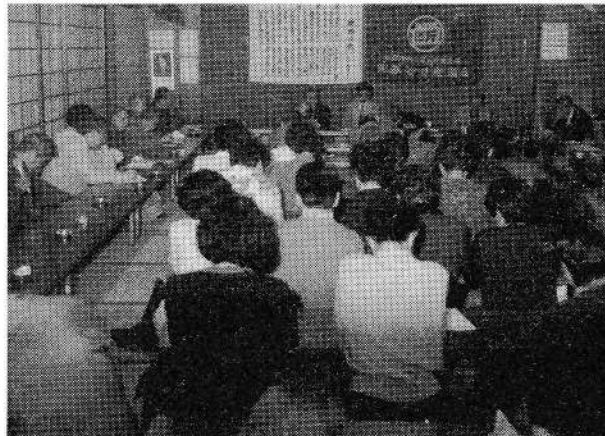


第27回大会・アピール

思い出のアルバム



全国（新潟）大会参加



水曜例会



第1回 中国ブロック・セミナー

思い出のアルバム



県連研修会参加



全国(神戸)大会

思い出のアルバム



広島県断酒大会



第30回 忘年感謝会



第30回 忘年感謝会

思い出のアルバム



創立30周年記念大会



第54回松村断酒学校



第28回山陰断酒学校

思い出のアルバム



観光ブドウ狩り (平田観光農園)



松村「母の日」セレモニー



山陰断酒学校



帰路三次にて解散

思い出のアルバム



第38回全国（大阪）大会



創立35周年記念大会

思い出のアルバム



第38回中国ブロック（島根）大会



酒なし忘年感謝会



松村断酒学校



第41回全国（京都）大会

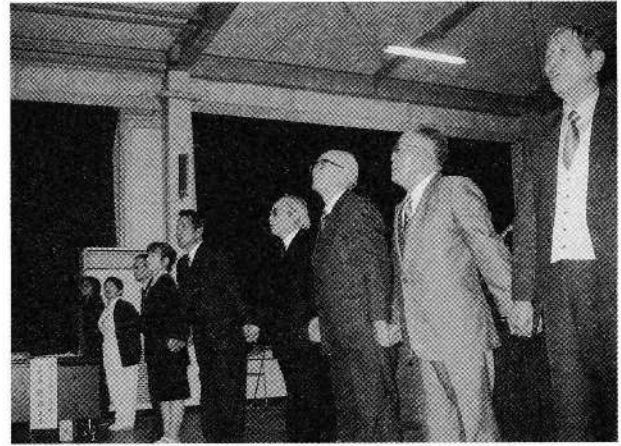
思い出のアルバム



第42回全国（札幌）大会



札幌大会の夕食の宴



創立39周年連鎖握手



第43回全国（広島）大会



